

日本工学院専門学校	開講年度	2019年度	科目名	インプロピゼーション3	
科目基礎情報					
開設学科	ミュージックアーティスト科	コース名	プレイヤーコース（ギター）	開設期	前期
対象年次	2年次	科目区分	必修	時間数	30時間
単位数	1単位			授業形態	演習
教科書/教材	必要な資料はプリントを配布します。				
担当教員情報					
担当教員	篠崎 保		実務経験の有無・職種	有・プロミュージシャン	
学習目的					
ギターのテクニックを習得する講義。様々なジャンルの楽曲、ロック系コードチェンジだけではなく、複雑なコード進行に対しても素早く反応して適切なフレーズを弾けるようになる。その為には、必須テクニックの習得が第一である。左手と右手のタイミングが自らのトーンを決定することもあり、個性あるトーンが出すことを目的としてテクニックの習得を目指す。自分自身のパートアレンジは当然だが、他の楽器への幅広いアレンジ能力を磨き、将来の音楽に生かしてゆく。					
到達目標					
現場では、想定されたアレンジメントから変更することは日常茶飯事。そういう状況に対しても焦らず対応できるミュージシャンになることを目標とする。楽曲に対して色々なスケール、フレーズ、パターン等を自由に組み合わせられることは、ギタリストとしての個性に繋がります。地道な作業であるが、日々のレッスン、そして、自宅での練習方法など自ら上達するマインドを獲得することも目標としている。瞬時にメロディアスなソロ・フレーズを作れるようになること、また、それを自分らしく表現し弾くことを目標とする。					
教育方法等					
授業概要	さまざまなジャンルの課題曲に沿って、コード・アナライズ、スケール等を説明し、耳で聞いている音が、実際にどういう音階で構築されているのか、どういう和音構成で作られているのか、また、音色による感じ方の違いなど、常にリスナーを意識した音楽を届けるギタリストを育成していく。参考フレーズを元にソロを弾けるように反復練習を繰り返す。				
	必ず五線紙を用意し、授業内容のメモを取ること。新しい事を身に付ける為には、相当量の練習が必要であり、授業以外の時間にも出来る限り多く練習する。また、自分自身の楽器をしっかりとメンテナンスできる事も弾く前の心構えとして重要である。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	50%	試験と課題を総合的に評価する		
	小テスト	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する		
	レポート	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する		
	成果発表 (口頭・実技)	20%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する		
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	アルペジオ①		コードの構成音、分散和音を理解する		
2回	アルペジオ②		フィンガーピッキング、ピック弾き、フラットピックを使い表現の違いを理解する		
3回	アルペジオ③		ベースの動きの入ったアルペジオフレーズ、メロディの動きの入ったアルペジオフレーズを理解する		
4回	マイナーペンタトニックスケール①		Amペンタトニックスケールの構成音を理解する		
5回	マイナーペンタトニックスケール②		ポジション別のAmペンタトニックスケールを理解する		
6回	マイナーペンタトニックスケール③		Amペンタトニックスケールの各ポジションをつなげるフレーズを理解する		
7回	メジャーペンタトニックスケール①		Aメジャーペンタトニックスケールの構成音を理解する		
8回	メジャーペンタトニックスケール②		ポジション別のAメジャーペンタトニックスケールを理解する		
9回	メジャーペンタトニックスケール③		Aメジャーペンタトニックスケールの各ポジションをつなげるフレーズを理解する		
10回	ブルーススケール		ブルーススケールの構成音を覚える、マイナーペンタトニックスケールとメジャーペンタトニックスケールを混合したソロを弾く		
11回	アドリブソロを弾く		コード・チェンジに対して、マイナーペンタトニックスケール、メジャーペンタトニックスケール、ブルーススケールを意識してアドリブソロを弾く		
12回	テンションコード①		テンション・コードを知り、理解する		
13回	テンションコード②		6thコード,7thコード系テンションコードを覚える		
14回	テンションコード③		メジャー7thコード系、m6コード系、m7thコード系、mメジャー7th系テンションコードを覚える		
15回	テンションコード④		テンションコードを使ったメロディの作成		